

できることを紹介しよう

英語ノート 2 (小学校 6 年) Lesson 4
 ※関連教材 Hi, friends! 2 Lesson 3

指
導
内
容

- ◆留学生に大阪の食べ物や文化を伝える活動
- ◆使用する言語材料：Do you know ___?

評
価

評価する主な観点	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーションへの関心・意欲・態度
	<input checked="" type="checkbox"/> 外国語表現への慣れ親しみ(伝える)
	<input type="checkbox"/> 外国語表現への慣れ親しみ(わかる)
	<input type="checkbox"/> 言語や文化に関する気づき

ア
ク
テ
ィ
ビ
ィ
テ
ィ

- ◆グループでの話し合い
 - グループで好き嫌いのやりとりをして、みんなが食べられるメニューを考える。
 - 調理法やそのメニューに決めた理由をまとめる。

わ
く
わ
く
シ
ィ
ト

- ◆場面設定：外国の方々との交流会で、日本の昔遊びを紹介する場面
 - 日本を訪れている外国の方々との交流会で、自己紹介をしてから、遊び方を教える。



できることを紹介しよう (英語ノート2 Lesson 4)

1. 単元の目標

1. グループで協力して、積極的に留学生と交流しようとする。
2. これまでに習った英語を使い、簡単な自己紹介をし、「できる」「できない」という表現を使い、大阪の食べ物や文化について、留学生と会話をしようとする。
3. 留学生との会話を通して、日本や大阪の文化を振り返ろうとする。

2. 単元について(教材観・指導観)

本単元では、「できる」「できない」という表現を使い、自己紹介することを目標としている。

本指導例では、留学生との交流という場面を設定し、グループで協力しながら、今まで学習してきた英語を使い、自己紹介をし、canを使って、大阪の食べ物などについてやりとりする楽しさを味わわせることをねらいとしている。

留学生との会話を通して、グループで協力し合うこと、伝えたいことを伝えたり、相手が言っていることがわかったりすることを体験させる。

また、大阪の食べ物や文化についてのやりとりをすることで大阪のよさを感じさせることにつなげたい。

3. 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度 (コ)	外国語表現への慣れ親しみ(伝える)	外国語表現への慣れ親しみ(わかる)	言語や文化に関する気付き(気)
・グループで協力して、積極的に留学生と交流しようとしている。	・「できる」「できない」という表現を使い、大阪の文化を紹介しようとしている。	/	・留学生との会話を通じて、日本や大阪の文化に気付いている。

4. 単元の指導計画

	ねらい	言語材料	主な学習活動	評価方法
1	・ペアで自己紹介をして、相槌をうつ。	A-ha. Great! Really? Wow! I see. Me, too.	自己紹介の練習 チャンツ(相槌の表現)	【行動観察・ふり返りカード・すらすらリスト】 ・ペアで協力して自己紹介の練習をしている。
2	・グループで協力して、留学生に伝えたいこと、聞きたいことを考える。	What sport do you like? Do you know ___? Do you like ___? Can you ___? Where do you want to go?	チャンツ キーワードゲーム 話し合い	【行動観察・ふり返りカード・すらすらリスト】 ・グループで協力して留学生に伝えたいこと、聞きたいことを考えようとしている。
3	・大阪の文化について紹介する練習をする。	Osaka has a lot of foods. They are very good. Can you cook <i>takoyaki</i> ?	チャンツ・歌 ビンゴゲーム キーワードゲーム	【行動観察・ふり返りカード・すらすらリスト】 ・大阪の文化について伝えようとしている。
4 本時	・グループで協力して、留学生と楽しく交流する。	What sport do you like? Do you know ___? Do you like ___? Can you ___? Where do you want to go? A-ha. Great! Really? Wow! I see. Me, too.	グループで自己紹介をする。 留学生に質問をしたり、話を聞いたりする。 大阪の文化を伝える。	【行動観察・すらすらリスト・わくわくシート】 ・グループで協力し、留学生と楽しく交流しようとしている。

5. 本時(活用の時間)について

(1) 本時の目標

1. グループで協力して、積極的に留学生との交流を楽しむ。
2. 「できる」「できない」という表現を使い、大阪の文化や食べ物を紹介しようとする。

(2) 本時の評価規準

- グループで協力して、自分の言いたいことを伝えて、積極的に留学生との交流を楽しんでいる。
- 「できる」「できない」という表現を使い、大阪の文化や食べ物を紹介しようとしている。

(3) 本時の指導計画

	児童の活動	教員の支援		指導の留意点
		HRT(T1)	ALT(T2)	
導入	<p>ウォームアップ(5分)</p> <p>1. あいさつをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Smile and Say Hello を歌う。 ・手話をつけて歌う。 <p>2. 留学生の紹介を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・笑顔で留学生を迎えるように声をかける。 ・CDで曲をかける。 ・留学生や児童にわかりにくい内容については、少し説明を加える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生を紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歓迎の気持ちを表し、おもてなしの心を大切にするよう指導する。
展開	<p>アクティビティ(30分)</p> <p>3. グループ内で、自己紹介をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学生に色々な質問をして交流する。 <p>4. 交流した内容を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラスで、各グループで交流した内容を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループをまわり、楽しく会話が続いていくように声をかける。 ・留学生には、簡単な言葉で話してもらうことをお願いするとともに、紙とペンを渡し、言葉で伝わりにくいことは、絵で説明してもらうようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会話が進まないグループがあれば、支援する。 ・児童が、留学生の英語を理解できていないようであれば、児童を支援し、留学生にもわかりやすい言葉で伝えるよう依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の顔を見て、相槌をしっかりと打つように声をかける。 ・「～できる」という表現を使っているか確認する。 ・笑顔ではっきり話させる。 ・ホスピタリティーの気持ちを伝えるよう指導する。

	児童の活動	教員の支援		指導の留意点
		HRT(T1)	ALT(T2)	
展 開	<p>5. 「大阪うまいものうた」を歌う。</p> <p>・ジェスチャーと言葉で留学生に教え、一緒に歌う。</p>	<p>・プロジェクターでイメージ映像を映し出す。</p> <p>・留学生に歌の内容を説明する。</p>	<p>・ジェスチャーで歌の内容の理解を促す。</p> <p>・うまく歌えていない児童を支援する。</p>	<p>・「～できる」という表現を用い発表させる。</p> <p>・ジェスチャーを大きくわかりやすく伝えるように指導する。</p>
	<p>6. お別れのあいさつをする。</p>	<p>・歌を歌って見送るよう、ピアノ伴奏をする。</p>		<p>・しっかりとあいさつできるように声をかける。</p>
ま と め	<p>ふり返し (10分)</p> <p>7. 「すらすらリスト」の②④を記入する。</p> <p>8. 「わくわくシート」の(聞いたこと・話したこと)を記入する。</p> <p>9. あいさつをする。</p>	<p>That's all for today. See you next. Good bye.</p>	<p>・「すらすらリスト」の表現を読み上げる。</p>	

大阪うまいもの歌は、アメリカ民謡『ゆかいな牧場』(Old MacDonald Had a Farm)の替え歌である。
『大阪にはうまいもんがいっぱいあるんやで一。〇〇、〇〇、〇〇〇〇〇』
(〇〇の部分に「大阪の美味しいもの」の対象を当てはめる。例: たこ焼き・イカ焼き・お好み焼き・かに道楽など)

6. 補助教材(わくわくシート)について

「使える英語」 わくわくシート

単元名: [できることを紹介しよう] 英語ノート2 Lesson4

■ どんな英語を使って会話ができるかな? 外国の方々と交流会で、日本の昔遊びを紹介する場面

	<p>(場面)</p> <p>日本を訪れている外国の方々と、交流会がおこなわれることになり、そこで、日本の昔遊びを紹介することになりました。</p> <p>自己紹介してから、外国の方々に遊び方を教えてあげましょう。</p> <p>うまく遊び方を伝えることができるかな。</p>	<p>(話す内容)《日本語で書く》</p> <p>○: はじめまして、こんにちは。私の名前は～です。</p> <p>●: はじめまして、私の名前は□□です。</p> <p>○: コマって知ってますか。</p> <p>私はコマを回せませす。手のひらの上で回すこともできるんです。あなたはできますか。</p> <p>●: できません。</p> <p>○: では、お教えしますので、いっしょにやりましょう。</p> <p>●: 上手ですね! 素晴らしい!</p>
---	--	--

■ 実際に英語を使った活動をしてみましょう

	<p>(話したこと)《日本語で書く》</p>	<p>(聞いたこと)《日本語で書く》</p>
--	------------------------	------------------------

